

議会だより

ふなだ

No.197

6年/1月号

発行：山形県舟形町議会
令和6年1月26日



議長年頭のあいさつ	2P
第3回臨時会、12月定例会概要	3P
議案の採決状況 ～こんなことが決まりました～	6P
町政を問う 一般質問に6議員	7P
議会報告会	14P
議会報モニターアンケートより	16P
議会活動	18P
えがったなあ・町民の声・編集後記	20P

表紙のことは19Pにあります。

補正予算 気になる中身をピックアップ!

物価高騰重点支援給付金事業 **4293万円**

- 物価高騰支援給付金 4270万円
- 非課税世帯に対する支援給付金に係る経費

POINT 国から指定されている事業で、1世帯当たり7万円の給付。

公共交通事業 **235万円**

- デマンド型乗合タクシー運行補助金等 220万円
- 山交待合所の除雪委託料 15万円

POINT デマンド型乗合の利用回数増加に伴う、運行補助金の増加に係る経費。

農業集落排水事業（一般会計） **158万円**

- 農業集落排水事業費 富田処理場と堀内処理場の統合計画書作成に係る業務委託の経費

POINT 供用開始から30年経過した富田美水センター。

全議案の採決結果は6ページに掲載

12月定例会は、12月5日から7日までの3日間の日程で開催されました。一般質問では6名の議員が登壇し、町政運営や将来の展望をたどりました。（質問は8〜13ページに掲載）町長提出案件は、令和5年度一般会計補正予算（第5号）、令和5年度国民健康保険特別会計事業勘定補正予算（第1号）、令和5年度介護保険特別会計事業勘定補

第3回臨時会 10月31日
12月定例会 12月5日～7日

一般会計補正予算8040万円
物価高騰重点支援給付事業等

正予算（第2号）、令和5年度農業集落排水特別会計補正予算（第1号）、令和5年度公共下水道事業特別会計補正予算（第3号）、令和5年度水道事業会計補正予算（第2号）、条例の一部を改正する条例の制定4件の全10議案のすべてが原案どおり可決されました。



「年頭によせて」

舟形町議会議長 齋藤 好彦

明けましておめでとうございます
謹んで新春をお祝い申し上げます

町民の皆様方におかれましては、健やかに新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。

旧年中は、議会運営及び議会活動に對しまして、ご理解とご支援を賜り心より感謝と御礼を申し上げます。

昨年を振り返りますと、四月に舟形町議会議員選挙が八年ぶりに執行され、新たな議員構成でスタートしました。しかしながら政治への関心の低さが投票率の低下、なり手不足という課題を残してしまいました。五月には新型コロナウイルス感染症の位置づけが2類から5類に引き下げられ、生活様式もコロナ以前に戻りつつありますが、コロナの感染拡大によりモノやサービスの提供が滞ったことや、ロシアによるウクライナ侵略の終息が見えず物価高騰が家計を脅かしました。

また、地球温暖化により例年になく暑い日がつづき、農業が基幹産業の当町にとりまして大打撃となり深刻な事態となりました。

新年を迎え、コロナという歴史的な出来事に終止符が打たれ、一日も早い日本経済の再生、立て直しの年になることを願うところであります。

こうした厳しい状況のなかではありますが、議会に課せられた責務をしっかりと果たして行くために、町民に開かれた議会をめざし、自ら独自の政策立案や政策提言を行い、社会情勢の変化等を踏まえながら、議員一丸となって課題解決に取り組みで参りますので、今後なお一層のご理解とご支援を賜りますようよろしくお願い申し上げます。

結びに、本年が町民の皆様にとりまして、穏やかで幸多き年でありますようご祈念申し上げ、新年のご挨拶といたします。



事務局長	大場 正江	事務局長	相馬 広志	議員	伊藤 廣好	議員	叶内 昌樹	議員	荒澤 広光	議員	伊藤 欽一	議員	小国 浩文	議員	石山 和春	議員	奥山 謙三	議員	八鍬 太	副議長	佐藤 広幸	議長	齋藤 好彦
------	-------	------	-------	----	-------	----	-------	----	-------	----	-------	----	-------	----	-------	----	-------	----	------	-----	-------	----	-------

質 疑 応 答

第3回臨時会

農村環境改善センター改修

議員 追加された玄関の床改修が要因として大きいようだが追加した金額と内容は。

まちづくり課長 屋根の破風で100万円、外壁の窓枠で300万円、玄関の階段部分が200万円。キュービクルの配線等が主な内容になっており、総額689万円の追加となっております。



工事が完成した農村環境改善センター

電力契約

議員 農村環境改善センターの施設に関して、電力はどういう契約になっているのか。

まちづくり課長 東北電力との契約につきましては、業務用電力47kWと、融雪用電力が20kWといった二つの種類で契約しております。

12月定例会

デマンド型乗合タクシー

議員 デマンド型乗合タクシーの運行補助金増額の内容は。

まちづくり課長 県立新庄病院までの町外便の午後の便を追加したことにより、利用者数が増加したため、補助金の増額になります。



舟形駅からの発着を3便追加

物価高騰重点支援給付金

議員 住民税非課税世帯に、7万円を給付する国の事業だと思いますが、当町で対象となる世帯数は。給付する時期はいつ頃を目標にしているのか。

健康福祉課長 国からは、12月1日を基準にして対象世帯を抽出するよう指示が出ており、530世帯が対象になります。

給付は令和6年1月、遅くとも2月には給付できるように準備を進めてまいります。

議員 給付対象者は住民税非課税世帯となっているが施設に入所している方は施設の住所になります。課税対象者がその方を扶養している場合、入所者は支給対象者にならないのか。

健康福祉課長 課税対象世帯の世帯員から扶養されている施設入所者については給付金の支給は対象外となります。

中学校管理

議員 中学校管理費の冷暖房機購入の内訳は。

教育課長 山形県の可搬式冷房機器導入支援事業を活用し、主に体育館で使用する冷房機器2台と音楽室のFF暖房機1台を導入する予定であります。

生涯学習センター

議員 生涯学習センターの体育館に、冷房機が設置されていない事を受け、今後どのような対策を行うのか。

まちづくり課長 今年のような酷暑が来年も予想されますので上司と相談して検討してまいります。

大学生送迎バス

議員 農林専門職大学生送迎バスを購入したが、大学以外の利活用の考えはないのか。

町長 今年購入した送迎バスについては、今のところ他の利用は考えていません。



14人乗りキャラバンマイクロバス

農業集落排水事業

議員 農業集落排水事業の158万円について、富田処理場と堀内処理場の統合計画に係る業務委託料の一般会計負担経費となっているが、その内容は。

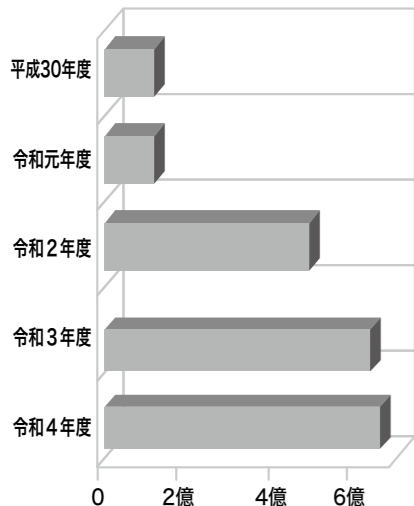
地域整備課長 富田処理場は平成5年に供用開始して、30年になり、機械・電気設備が更新時期を超えております。堀内処理場は計画処理数1050人で現在接続人数417人、富田の接続人数374人の受け入れが可能です。維持管理の更新費用の軽減をめざして、令和10～11年頃の統合を計画しております。

ふるさと納税

議員 ふるさと納税は現時点で4億円強となっているが、直近の前年度対比における状況は。

まちづくり課長 現時点では昨年と同程度の寄付金をいただいております。

「ふるさと納税」寄付金額



産直まんさく

議員 JAで運営している産直まんさくを令和6年3月末で閉店したいと、会員に説明があったようだが、町には説明があったのか。地域にとっても重要な役割を果たしているのに、存続できるように検討を。

町長 農協組合長との懇談の場で、農協の方向性をお聞きしましたが、産直施設まんさくは町にとって重要な位置付けとして認識していますので、会員のみなさまの意向も踏まえて、存続していただきたい旨を農協に伝えてまいります。



平成13年にオープンした若あゆの里 産直まんさく

一般質問とは

定例会において、各議員が住民の代表として行財政全般にわたり町当局の考え方や疑問をたずねることです。単に疑問を晴らし事実関係を明らかにするだけでなく、現行政策の見直し、新規政策を提言する、議員の重要な活動です。(持ち時間は議員ひとりにつき40分)

いとう ひろよし
伊藤 廣好 議員

8ページ

- ★1 特別職登用方針と職員の地域担当制を
- ★2 投票率向上と選挙業務の改善を



あささわ ひろみつ
荒澤 広光 議員

9ページ

- ★1 農作物・猛暑を振り返り対策を



おくやま けんぞう
奥山 謙三 議員

10ページ

- ★1 中学校校舎移転のロードマップは
- ★2 法定外公共物の維持管理について



かなうち まさき
叶内 昌樹 議員

11ページ

- ★1 今後の流雪溝の計画は
- ★2 車社会地域にライドシェアサービスを



いとう きんいち
伊藤 欽一 議員

12ページ

- ★1 第7次舟形町総合発展計画の達成度は



さとう ひろゆき
佐藤 広幸 議員

13ページ

- ★1 高齢者の屋根の雪下ろしについて
- ★2 大堰改修工事による冬季間の通水は



一般質問に6人が登壇

町政を問う

- ★マークのついた内容を一般質問本文へ掲載。
- 本文の字数は、質問300字以内、答弁は500字以内のため、内容を要約して掲載。
- 一般質問本文への掲載件数は、2件以内で3件目はタイトルのみ掲載。
- △一般質問掲載要綱

議案の採決状況

令和5年第3回臨時会 議案の採決状況		○賛成 ×反対 ⊕欠席 ⊖退席 ⊘除斥										
議案番号	議案名	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	採決結果
		伊藤廣好	叶内昌樹	荒澤広光	伊藤欽一	小国浩文	石山和春	奥山謙三	八俣太	佐藤広幸	齋藤好彦	
議案52号	令和5年度舟形町農村環境改善センター大規模改修工事請負契約の一部変更	○	×	○	○	×	○	○	○	○	*	可決

令和5年第4回定例会 議案の採決状況		○賛成 ×反対 ⊕欠席 ⊖退席 ⊘除斥										
議案番号	議案名	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	採決結果
		伊藤廣好	叶内昌樹	荒澤広光	伊藤欽一	小国浩文	石山和春	奥山謙三	八俣太	佐藤広幸	齋藤好彦	
議案53号	令和5年度舟形町一般会計補正予算(第5号)	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	*	可決
議案54号	令和5年度舟形町国民健康保険特別会計事業勘定補正予算(第1号)	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	*	可決
議案55号	令和5年度舟形町介護保険特別会計事業勘定補正予算(第2号)	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	*	可決
議案56号	令和5年度舟形町農業集落排水事業特別会計補正予算(第1号)	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	*	可決
議案57号	令和5年度舟形町公共下水道事業特別会計補正予算(第3号)	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	*	可決
議案58号	令和5年度舟形町水道事業会計補正予算(第2号)	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	*	可決
議案59号	舟形町印鑑条例の一部を改正する条例の制定	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	*	可決
議案60号	舟形町特別職の職員の給与に関する条例の一部を改正する条例の制定	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	*	可決
議案61号	舟形町一般職の職員の給与に関する条例の一部を改正する条例の制定	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	*	可決
議案62号	舟形町国民健康保険税条例の一部を改正する条例の制定	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	*	可決

*議長は採決に加わらない。

◆令和5年第4回定例会 会期及び審議内容

※本会議前、議会運営委員会及び全員協議会を実施

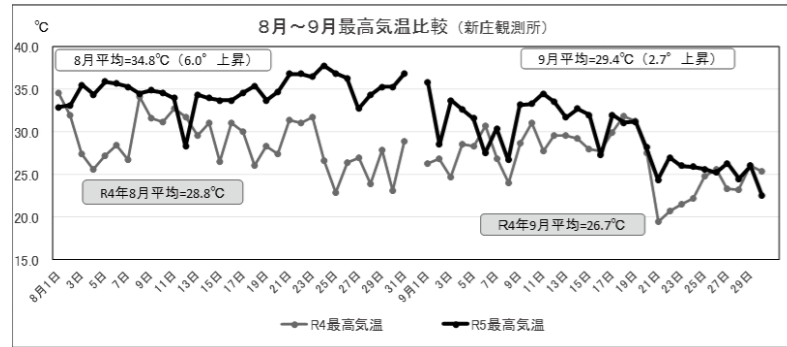
会期	会議種別	午前(10:00~12:00)	午後(13:00~16:00)	傍聴者数
12月5日(火)	本会議	・陳情付託 ・町長行政報告 ・一般質問2名	・一般質問4名 終了後、総務文教・産業振興常任委員会	8人
12月6日(水)	本会議	・議案審議 (議案53号~議案62号)	・総務文教・産業振興常任委員会 ・全員協議会	1人
12月7日(木)	本会議	・選挙管理委員会委員及び補充員の選挙 ・付託審査報告 ・閉会中の所管事務調査報告 ・議員派遣の件 終了後、広報常任委員会	・議案審議(発議4号、5号)	0人



あらかわ ひろみつ 荒澤 広光 議員

農作物・猛暑を 振り返り対策を

雪若丸の拡大・規制緩和を県に要望する



農作物にも大きな影響を与えた猛暑

質問 今年は連日の猛暑少雨の影響により農作物に大きな影響を与えました。JA南部営農センター取り扱い、うるち米の1等米比率は78%と令和4年産比15.3%低下しました。品質低下は農家の収入減に直結します。高温に耐性のある雪若丸等への作付け移行、規制緩和が必要です。園芸

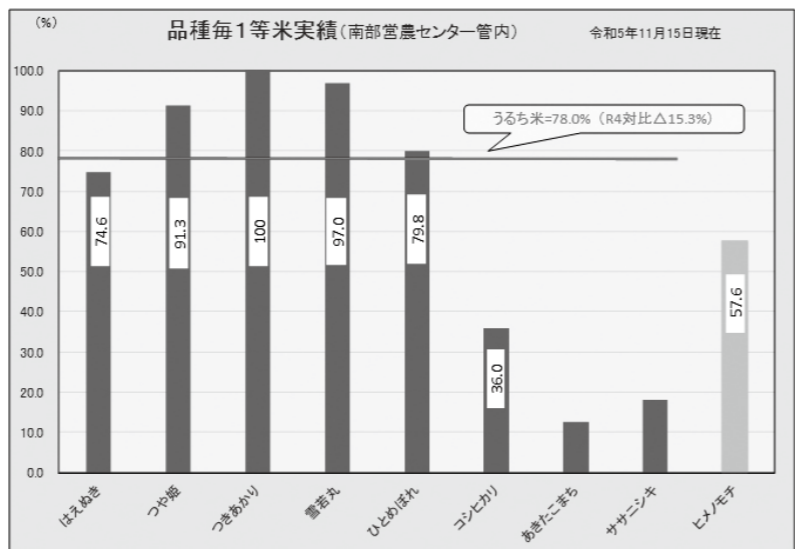
作物も灌水設備導入等が必要で、来年も高温を想定する必要がありますが、各農家の経験、ノウハウだけの対策は難しいと思います。それぞれの作物にあったソフト、ハード面の対策が急務だと思えます。農家は燃料、生産資材の高騰、気象状況の激変など大変厳しい状況です。

永続的に経営ができるよう、県、国と連携して対策が急務だと思えますが町長の考えを伺います。

町長 当町11月15日時点のJA分の米の品質は、品種別の1等米比率は、はえぬきが74.6%、つや姫が91.3%、雪若丸が97%となっております。園芸作物は、高温の影響により、生育不良となり出荷量が減少した作物が多くなっています。次に猛暑及び少雨に関する救済策であります。現在決定しているものは、町独自の農業用揚水ポンプの電気料金の支援があります。

続いて来年度以降に行う対策のうち、ソフト面に関しては、高温による品質低下については、県ではマニュアルを整備すると発表しておりますので、その内容を確認して対策を検討します。

町民が安心して高温耐性のある品種を植えられように、県に要望活動



猛暑の影響を受けた舟形町産1等米実績!!

を進めてまいります。ハード面に関しては水稲は水管理が重要であり、河川の水位が低下し、農業用水が確保できなくなる恐れが出てきます。それを回避するためには頭首工上流部の浚渫などが必要であり県に要望を行ってまいります。

野菜類の対策に関しては、灌水設備の整備が効果的と考えております。

町独自の園芸拡大ステップアップ事業により支援してまいりたいと考えます。

今後の救済策、対策につきまして国及び県、JA、土地改良区と連携を図りながら取り組んでまいります。



いとう ひろよし 伊藤 廣好 議員

特別職登用方針と職員の地域担当制を

副町長の登用方針は未定・担当制は考えていない



町長の職務代行を担う副町長の執務室

質問 森町長は9月に3選出馬を表明されました。次の質問をします。

①副町長については8年間で県職員4名の方々を招聘されているが、今後もその方針か、あるいは町内者を考えているのか。

②各種女性委員の委嘱状況及びクォーター制による女性委員の増員を。

③町外出身の町職員が多くなっており、地域を

知り対話を深めるため、

町長 ①県職員の歴代副町長については、これまでの豊富な行政経験で、県の調整など、町行政力の底上げを実感しています。今後についてはまだ決めていません。

②17組織中、女性委員を委嘱していないのは7組織あり、全体で女性が占める割合は25%です。委員のクォーター制を決めてもよいが、共稼ぎの女性が多く、なり手がいないのではないのでしょうか。

③集落支援員の配置や庁内各課を横断した職員48名によるワーキング

職員は地域担当制を検討してはどうか。以上について町長の見解を伺います。

質問 舟形町議選について、

①投票率低下と開票確定時間遅れの改善を。

②投票率向上のため、旧学区毎に移動期日前投票所の設置及び不在者投票前に選挙公報配布を。

③投票時間を短縮し、長時間労働の改善と経費節減について、選挙管理委員長の見解を伺います。

ループで町内会びじょんの作成に参加、町内会をサポートしており、現時点では職員の地域担当制は考えてはおりません。

投票率向上と選挙業務の改善を移動期日前投票所を検討へ

②全国的には車等を借り上げ、移動しながら期日前投票所を設置している例もあるが、当町の場合、地区公民館利用やレンタカー等を借り上げの方がよいのか、また投票所を増やすには、人員の確保と費用もかかり検討

してまいります。

③以前、町内有権者のアンケートを実施し、1時間及び2時間短縮してきました。これ以上の短縮は慎重に検討が必要と考えます。



選挙は民主主義の根幹、投票を呼びかける啓発看板



かなうち まさき
叶内 昌樹 議員

今後の流雪溝の計画は

消融雪設備補助の活用を



老朽化により改修予定の大堰

【質問】 第3町内会ハリヨ地区では、大変多くの若い子育て世代が定住して魅力的な子育ての環境かと思われまます。
さて、舟形本町通において、通常は農業用水路である大堰からの水量を確保し、流雪溝として利用しております。
宅地が増えることで降雪場所が苦勞しているようでありまます、今後の流雪溝の計画について、

【町長】 ハリヨ地区の宅地造成に係る大堰の活用については、大堰からの新たな取水は、既存流雪溝の水量不足を招く恐れがあり、利用者間での合意形成が困難と判断され、検討はしておりません。
町では消融雪設備の導入を推進しており、昨年度までは新築への設置が補助金の交付対象であり

【質問】 町においては公共交通の手段としてデマンドタクシーを導入している訳ですが、車を生活で活用する地域の方々が協力し合い、乗せたい人と乗りたい人をつなぐアプリ等を使ったライドシェアサービスは今後、非常に役に立つのではないかと考えているのですが、見解について町長にお伺いいたします。

車社会地域にライドシェアサービスを実情に合った取り組みを検討

ましたが、今年度からは、既存住宅への設置も補助対象とし、多くの方が取り組める制度に改正をしております。
補助金は、設置に要した費用の50%で、新築では100万円、リフォームでは70万円を上限に交付いたしますので、是非活用していただきたいと思ひます。

【町長】 当町では、デマンド型乗合タクシーを展開し、移動手段にお困りの方の需要に対応しております。



3月から予約管理システムを導入し、スムーズな対応に

今年度においては、利用者としてタクシー事業者の利便性の向上を図るため、デマンド型乗合タクシーの予約管理システム開発に着手し、来年度からのスタートを目指して、引き続き利用状況や

要望を判断しながら、運行時間の変更や増便などにより対応してまいりたいと考えております。
ライドシェアについては、国や他自治体の動向を注視するとともに、タクシー事業者による運行状況も判断しながら、当町の実情に合った地域公共交通の取組を検討してまいります。



おくやま けんぞう
奥山 謙三 議員

中学校校舎移転のロードマップは

丁寧な協議を重ね、合意形成が必要



移転改築が検討される現校舎

【質問】 第7次町総合発展計画では、老朽化が進む中学校校舎の移転改築に係る検討を進め、方針を示すとあります。
町教育の在りようについて重要な節目になり、町民の関心は非常に高いと感じております。

完成までのロードマップと多様な意見を取り入れるための検討委員会等の組織はどのように進めるのか、検討経過について町民への提供は行われるのか、パブリックコメントは求めているのか質問します。

【町長】 舟形中学校について第7次舟形町総合発展計画では、大規模改修は行わず、将来的に移転する方針を示しております。教育環境については、舟形町にあった方法を検討するよう教育委員会に指示しております。
移転については、小・中一統の義務教育学校にするか、隣接型の中学校にするかについては、検討委員会などを設置し、

【質問】 平成12年4月1日の地方分権一括法施行により、国の法定外公共物は市町村が所有者となり、財産管理・機能管理をすることになりました。

法定外公共物の維持管理は使用者で実施

町で管理している法定外公共物はどのようなものがあるのか、またその管理はどうしているのかお聞きします。

筆あり、内訳は里道が約1300筆、水路が約3700筆で、ほとんどは農業用道路、農業用排水路と見えています。
管理は財産管理と機能管理があり、機能管理は以前から使用者が行っております。
占有などの許可や違法行為に対する監督処分等は町で行っております。



協働の力で維持管理に努めよう



佐藤 広幸 議員

高齢者の屋根の雪下ろしについて

地域の共助をサポートしています



屋根の安全確保は万全にしたい

【質問】 町の高齢化が進み家族の形態も変わってきている中、冬期間高齢者が一人暮らしや夫婦二人暮らしで生活する世帯が増えてきています。今後さらに高齢化が進んでいくと思われる中、屋根の雪下ろしは危険が伴う作業となり、対策が必要だと考えますが町長はどの様に考えているか質問します。

【町長】 町は雪対策として、新築住宅に加え既存住宅への融雪設備工事も可能な融雪設備導入補助金や雪下ろし作業の安全性を確保するための工事や、屋根の工事が行える住宅リフォーム支援事業補助金を備えています。また、まちづくり課では高齢者世帯の屋根の雪下ろしを含め、地域で本来に困っている除排雪問題の解決に向けて、地域にマッチした自由度の高

【質問】 本年度の予算に大堰改修工事の測量費が1400万円計上されています。

【町長】 町内会で検討し、まちづくり課へ相談してほしい。大堰改修工事による冬季間の通水は使用に支障のない工事を要請

【質問】 規定を基に屋根の雪下ろしに補助金を出すべきではないか。

【町長】 い取組みができる地域支援と、え合い除排雪活動支援事業があり地域の共助をサポートしています。屋根の雪下ろしは、高所作業の場合がほとんどで高齢者が行う場合は、危険度が増すものと認識しており、できれば高齢者がこうした作業に携わることなく、冬期間を安心安全に暮らして頂くことが理想であると思っています。

【町長】 今年度から大堰改修工事の整備計画策定を行い、早ければ令和9年度から工事着手になると思われます。

大堰から取水し除雪に活用している町民から冬季間通水されるか心配の声が上がっています。現在進行中の計画の内容と冬季間の通水の考え方を質問します。



早期改修工事が望まれる大堰

冬季間の通水の考え方については、大堰は流雪溝の水源となっており、冬季間に水を止めることはできないと考えています。整備計画策定から、流雪溝への通水を前提とした工事や仮設を選定し、事業主体の県に対して、流雪溝の使用に支障のない工事実施を要請していきます。



伊藤 欽一 議員

第7次舟形町総合発展計画の達成度は

概ね良好に事業が展開している



今後5年を考える各町内で実施されたワークショップ

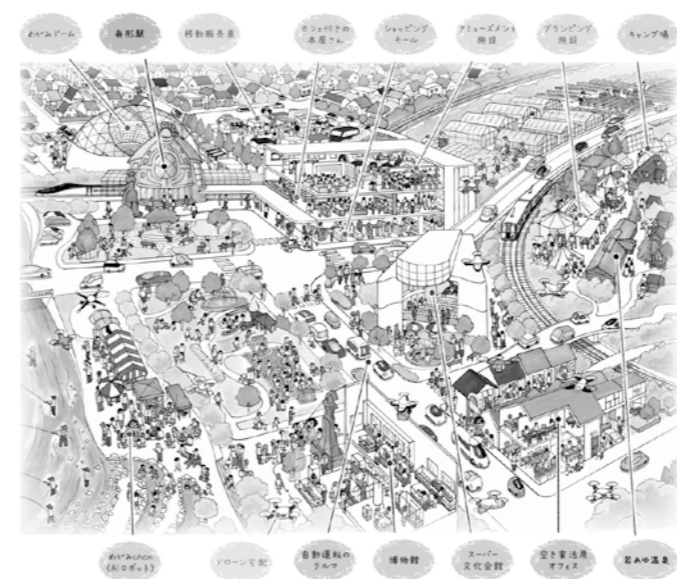
【質問】 森町長が、にぎやかな過疎地域を目指しての思いを込め、第7次町総合発展計画が令和2年度から概ね10年間、短期アクションプランは5年間の計画で実施されています。長期構想については、

まちの将来像を実現するため、短期アクションプランは長期構想の基本目標ごとに、中期的視点に立って「基本施策」を掲げています。計画がスタートし、4年が経過しようとしていますが、町長選挙が来年2月に予定されており現期中での森町長への一般質問は今定例会が最後になります。そこで、現時点での基本目標7項目及び重点プロジェクト4項目について、達成度を町長に伺います。

【町長】 基本目標1の福祉健康、いつまでも元気で笑顔が溢れるまち、基本目標2の教育文化、町の「宝」を守り育てるまち、基本目標3の産業経済、地域の魅力・活力を生み出すまち、基本目標4の地域づくり、つながり支え合うまち、基本目標5の防災安全、暮らし・生命を守るまち、基本目標6の、生活環境、快適な暮らしを叶えるまちの、6つの基本目標については、目標としている数値と現状を比較すると、達成度は概ね高く推移していると思います。

基本目標7については、各種事業に取り組み上でそれらを支える重要な基盤となる部分でもあることから今後も引き続き健全な財政運営に努めてまいります。四つの重点プロジェクトの「100歳元気プロジェクト」、「少子化対策

子ども育成プロジェクト」、「定住・移住プロジェクト」、「デジタルファーストプロジェクト」については、ある程度の成果が出ており、評価できていると思います。今後、出産祝い金の増額や婚姻数を増やす対策などについても検討しつつ、引き続き第7次町総合発展計画の目標達成に向けて町民の皆さんとともに取り組んでまいります。



町民の皆さんから寄せられた絵画、作文をもとに作成した未来の舟形町

第14回議会報告会

質問 縄文の女神の所有権は山形県にあるのか、それを町に移したいとの考えか。

回答 県の所蔵になっており、現在、県の博物館にあります。県に「縄文の女神」の返還をこれから要望していきたい考えであります。ただ、国宝であるため、保管する施設の整備や維持管理、そして学芸員の配置など課題も多くあります。(議会)

質問 地区公民館(避難所)にWi-Fi環境を整備する計画はないのか。

回答 指定避難所にはWi-Fiは整備されていますが、地区公民館への計画は今のところありません。(議会)

質問 消火器の更新時期が来ているが、町内会単位で消火器をまとめて購入する際の町からの補助金はないのか。

回答 補助金はありません。消火器の購入は、個人購入となりますが、町内会によっては、消防団で取りまとめているところもありますので、消防団へご相談ください。(住民税務課)



堀内農村環境改善センター



富田公民館

質問 国の子育て支援策は、10年以上になるが、これまで成果が出ていない。結婚、子供を産む気になれないのではないかと。舟形町を子供が産みやすい環境につくらなければならないと思う。

回答 現状に満足していませんが、舟形町では小学校付近に宅地造成しています。尾花沢や新庄から居住した女性は管内では子育てしやすい町と評価してくれています。(議会)

質問 町では農林専門職大学の学生がアパートに住む以外に、町の事業などに参加することを考えてないのか。

回答 2年生になると実習があり、その受け入れを舟形町でも予定しています。イベント等にも参加してもらう事により、地域に元気をもたらすと期待しています。(議会)

質問 ふるさと納税はいくらいただいているのか。

回答 令和4年度実績で6億4842万円いただいております。この金額を舟形町の人口で割ると、住民一人当たりの金額は県内でNo.1になります。活用している事業(一部抜粋)については、日本一のおいしい給食食育推進事業、放課後わかあゆ塾実施事業、ワンコインがん検診、除雪機購入費補助です。(議会)

11月7日～8日に議会報告会を開催し、各会場でいただいた質問や意見、要望事項を検討し、回答書を作成しました。主な質問と回答は次のとおりです。(回答書より抜粋)

質問 一般質問などで取り上げた内容がその後になくなったか知る手段がない。追跡調査はしているのか。

回答 一般質問のその後については、各議員の考えでの追跡調査になると思います。(議会)

質問 風力発電の話が出ているが、どのような状況なのか。

回答 関西電力(株)が計画していて、議会に対しても概要説明がありました。建設を検討しているエリアは舟形町、最上町、尾花沢市にまたがる山中に、高さ142m～179mの風車を40基規模を検討している説明がありました。(議会)

町に対する要望・意見

質問 令和5年度予算で、総務費前年度対比で2億245万円減、農林水産費が2億482万円増になった要因はなにか。

回答 総務費の減は、生涯学習センターの大規模改修工事が昨年で完了したことや新型コロナウイルス感染症対策事業の分が主な要因で、農林水産費の増は農村環境改善センターの改修工事費が主な要因になっています。(議会)



長沢生涯学習センター



福祉避難所「てとて」

議会に対する要望・意見

質問 議員各位は後継者の育成をどのように考えているのか。特に女性議員の育成に取り組むことが必要ではないか、その考え方はどうか。

回答 なり手不足は他町村も同様であるが、なにか原因か、議会改革特別委員会を設置して検討しています。(議会)

質問 傍聴者も特定の方しか来ていないのでは、もっとアピールして傍聴者を増やし住民に身近な議会になってほしい。

回答 昨年9月の定例会には舟形中学校3年生から傍聴をしていただき、議会の雰囲気を感じてもらいました。令和6年3月定例会から、議会のライブ配信と録画配信を行います。多くの方から配信を見ていただきたいと思います。(議会)

質問 議会費予算の消耗品費でタブレットの更新とあるが、どのくらいの期間で更新するのか。

回答 現在のタブレットは平成30年12月から使っており、今回5年で更新する予定です。(議会)

◆議会活動について (18~19ページ)

- ・多忙な中での研修会の参加、大変だったかと思いますが、より良い紙面になる事を期待します。
- ・18ページの上段、今後どうなっていくのか注視していきたいです。
- ・未来の町の為に今後も精力的な活動に期待しています。
- ・様々に良くやっていると思う。

◆えがったなあ、町民の声、編集後記について (20ページ)

- ・毎回えがったなあを見てから本誌を読みます。
- ・町民の声を見ると、共感できる事が多くあり、興味深く見させてもらっています。スーパーがあると嬉しいという声もありましたが、私のような子育て世代から言うとドラッグストアがほしいと思うことがあります。
- ・編集後記を読み、分かりやすく、読みやすい議会だよりの裏には、現場に出向くなど様々御苦労があったんだろうなと思いました。これからも分かりやすい紙面づくりを期待しております。
- ・町民の声について、町外から来られた方の率直な意見はありがたいことと思えました。これからの町の発展の為に大切にしてほしいと思います。
- ・赤ちゃんがかわいかった。

◆議会・町に対する意見等、その他

- ・この度、モニターをさせて頂き、普段よりも議会だよりをじっくりと読ませて頂きました。これからは舟形町の町民の1人として、舟形町の凄いところや魅力を他者にも伝えていきたいと思えました。貴重な経験をさせて頂きありがとうございました。又、知らなかったことを知ることが出来て良かったです。
- ・P17 世田谷交流は、様々な課題があるにせよ、子供達の心の栄養となる交流になるよう、受け継がれていくことを願います。
- ・頑張りすぎないで下さい。

モニターさんのご意見にお答えします

Q1. 写真とイラストが豊富でわかりやすかったです。又、4ページの補足意見も読み、舟形町、凄いなと改めて思いました。8ページには、新たに傍聴者数が示され、足を運ぶ方が増えればいいなと思いました。

A1. ご意見ありがとうございます。引き続き議会傍聴をお待ちしております。舟形町では令和6年3月定例会から、議会のライブ配信と録画配信を行います。パソコン、携帯電話からアクセスして簡単に配信を見ることが出来ますので、多くの方から見ていただきたいと思います。



議場に設置されたライブ配信用のカメラとモニター

貴重な意見ありがとうございます。

議会報モニターより

今回は議会だより196号(10月27日発行)に寄せられた意見や感想を掲載しています。いただいたご意見は十分参考にし、今後の編集に役立てていきます。

Q1については、17ページにお答えを用意しています。



◆表紙について

- ・一生懸命な園児の姿、楽しさが伝わります。
- ・地域で行われているイベント・行事がわかり、季節感があって良いと思います。表情のわかる写真を使っただけでもっと嬉しく思います。
- ・あいにくの雨天のため、体育館での運動会との事ですが、皆んなで協力して頑張る姿が、表紙から伝わり心が和みました。
- ・子供たちの元気な声が聞こえてくるようです。
- ・観覧の人数制限もなくなったと思いますので、これからまた、沢山の方が子ども達を応援したり、交流が広がってほしいと思います。
- ・大きなバルーンが集まり、親しみが感じられました。

◆定例会概要、質疑応答について (2~8ページ)

- ・ふるさと納税の寄付金額の増加が、町の財政に大きく関わっているようで、今後も深く浸透するよう頑張ってください。

Q1. 写真とイラストが豊富でわかりやすかったです。又、4ページの補足意見を読み、舟形町、凄いなと改めて思いました。8ページには、新たに傍聴者数が示され、足を運ぶ方が増えればいいなと思いました。

- ・P7 人間ドック 舟形町だけのオプション検査は、今後も続けてほしいと思います。
- ・議会だよりを通して、町によるさまざまな事業や補助金などがあることを知る機会となりました。
- ・いつも長くこんなにたくさん書いて大丈夫ですか？

◆一般質問について (9~15ページ)

- ・風力発電計画について、事業中止、撤回の声がある中、必要性の是非をしっかりと見極め判断して欲しい。
- ・毎年、除雪を丁寧に行っていただき、大変助かっております。今年も宜しくお願いします!!
- ・特に13ページ、15ページを興味深く読ませて頂きました。舟形町の魅力や宝がいつまでも誇れるものでありますよう、注視していきたいです。
- ・P13 女神の郷周辺のお客目線での整備に賛成します。我町の最大の特徴、誇りですもの。
- ・東北中央自動車道を通ると女神の郷が目にとまりますが、行ってみると正直何もなくなると思っています。保存が大切なのは理解できます。活用について検討がすすんでほしいと思います。
- ・言わせてもらえば、(一般質問)でそんなに分かっている人がいるのか。

住民本位でデジタル技術も活用しての取り組み

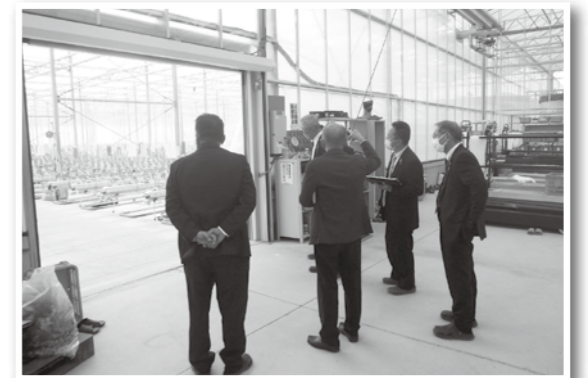
- ⑤地域デジタル通貨 プレミアム商品券（20%お得）・デジタル商品券（25%お得）発行
令和4年7月22日 通年利用を目指した「ばんだいコイン」発売開始
 - 5. 視察結果
磐梯町でのデジタル変革の定義は全てにおいてデジタルに移行するのではなく「自治体がデジタル技術も活用して住民本位の行政、地域、社会を実現するプロセス」としており、行政のクラウド化による環境整備により費用を大幅に削減してネットワークのベンダーロックを阻止する取り組みの必要性を感じた。
- (※1)Kintone（キントーン）
サイボウズ(株)が提供している業務アプリを作成できるクラウドサービス。
- (※2)MS365
WordやExcelなどのアプリやドキュメントの共同編集など利用できるクラウドサービス。

総務文教常任委員会先進地行政視察

- 1. 期 日 令和5年11月22日(水)
- 2. 目 的 磐梯町のデジタル変革の取り組みについて意見交換
- 3. 視察場所 福島県磐梯町役場
- 4. 視察概要
(1) 行政DX 初期の取り組み
(2) 議会DX 初期の取り組み
(3) 磐梯町役場組織改革
(4) 磐梯町デジタル変革戦略の具体的な取り組み
①BPR（業務改善）職員の業務量調査・ペーパーレス会議
Kintone(※1)やMS365(※2)を使った申請・決裁アプリを職員が自製
②テレワーク旅する公務員 磐梯町役場の情報システムをクラウド化
③防 災 消防団参集アプリの導入
④教育・保育 保育園、児童館、こども館、小・中学校へ「コドモン」の導入

これからの施設園芸・地域づくりを視察

- ウ、農産加工所の施設・設置に関する事業
- エ、伝統文化、技術の保存・継承に関する事業
- オ、一人暮らし、高齢者世帯の支援に関する事業
- 5. 視察結果
(1) 株式会社 デ・リーフデ北上
同農場は最先端の施設・設備を有し稼働を行っている。当町においては日照時間、雪の問題があるものの同社との接点が今後も重要であると感じた。
- (2) 一般社団法人 はなやまネットワーク
花山地域は人口減少、高齢化、高齢者独居世帯の問題等、課題が当町とも類似している。当町にも地域運営組織はあるものの、まだ経験が浅く参考に事例が多くあると感じた。



産業振興常任委員会先進地視察

- 1. 期 日 令和5年11月14日(火)、15日(水)
- 2. 目 的
(1) 地域に根ざした先進的施設園芸の現状
(2) 地区の課題を解決する、先進的地域運営組織の現状
- 3. 視察場所
(1) 株式会社 デ・リーフデ北上（宮城県石巻市）
(2) 一般社団法人 はなやまネットワーク（宮城県栗原市）
- 4. 視察概要
(1) 株式会社 デ・リーフデ北上
①再生可能エネルギー、全面ガラス張りのハウス内でトマト1.1ha、パプリカ1.3haを栽培し、宮城県内、東北、関東のスーパーや、大手ハンバーガーショップ、コンビニなど全国各地へ出荷している。
②従業員 正社員8人、パート社員38人
③売上げ 令和2年実績3億3千万円の実績、令和7年までに20億円を目標にしている。
- (2) 一般社団法人 はなやまネットワーク
①人口減少や高齢化が急速に進む花山地区において「小さな拠点」を核とした誰もがいきいきと、安心して暮らせることができる持続可能な地域を目指して設立した協議会。
②主な事業
ア、地域コミュニティの維持・支援に関する事業
イ、空き家の有効活用に関する事業

選挙管理委員会委員を選出

任期満了により、新しく選挙管理委員会委員及び補充員を選出しました。任期は令和9年12月22日までです。

選挙管理委員会 委員

- 澤内 修一氏 (洲崎)
- 叶内 安繁氏 (長沢第3)
- 井上 万良氏 (長者原)
- 阿部 孝行氏 (西堀)

選挙管理委員会 補充員

- 伊藤 義範氏 (野)
- 東海林幸雄氏 (洲崎)
- 星川 雄治氏 (舟形第3)
- 高橋 亨氏 (富田第2)

請願・陳情

12月定例会で審査した陳情は次のとおりです。中央公民館駐車場の拡充についての陳情

継続審査

- 令和5年度水田農業政策に関する陳情 採択
舟形地区町内会長 星川 基
- 令和5年度水田農業政策に関する陳情 採択
舟形町そば組合組合長 叶内 公直
- 医療機関・介護施設への支援の拡充と、患者・利用者の負担を軽減し診療報酬・介護報酬を大幅に引き上げるための意見書の提出に関する陳情 採択
山形県医療労働組合連合会執行委員長 渡辺 勇仁

意見書

- 令和5年度水田農業政策に関する意見書
 - 医療機関・介護施設への支援の拡充と、患者・利用者の負担を軽減し診療報酬・介護報酬を大幅に引き上げるための意見書
- (右記の意見書を政府関係機関に提出しました)

議会のつぎ

10月2日	産業振興常任委員会 議会広報常任委員会
10月13日	議会広報常任委員会
10月19日	令和5年度町議会議員研修会 (山形市)
10月20日	令和5年度町議会議員研修会 (山形市)
10月30日	全員協議会・第5回議会改革特別委員会 令和5年第3回臨時会
10月31日	令和5年第3回臨時会
11月5日	第31回「舟形町東京友の会」 総会・町民まつり (東京都)
11月6日	加藤鮎子内閣府特命担当大臣就任表敬訪問 (東京都)
11月7日～8日	第14回議会報告会 (宮城県石巻市、栗原市)
11月14日～15日	産業振興常任委員会先進地視察 (宮城県石巻市、栗原市)
11月16日	第6回議会改革特別委員会先進地視察(大石田町) 議会運営委員会
11月21日	議会運営委員会
11月22日	総務文教常任委員会行政視察(福島県磐梯町) 第22回「最上を拓く高規格道路」建設促進 合同大会(新庄市)
11月24日	合同大会(新庄市)
11月28日	議会運営委員会
11月29日	第67回町村議会議長全国大会(東京都)
12月1日	全員協議会
12月5日	12月定例会(～7日)
12月18日	国会議員中央要望会(東京都)
12月21日	議会広報常任委員会
12月22日	総務文教常任委員会
12月25日	第7回議会改革特別委員会 選挙管理委員会委員・補充員当選証書付与式

紙面の都合上、主な行事を抜粋し、掲載しています。その他、各議員が各地区行事等に参加しています。

表紙のことば

12月22日にほほえみ保育園で待ちに待ったクリスマスお楽しみ会が開かれました。

お遊戯室には年長さんが一緒に飾り付けた大きなクリスマスツリーが置かれ、シングルベルの曲に合わせて、年少さん、年中さん、年長さんの園児たちが楽しくダンスをしていました。お遊戯室にサンタクロースが登場すると大歓声に包まれ、園児一人ひとりにプレゼントが渡されました。未満児の園児もプレゼントをもらい楽しい一日になりました。

(伊藤 欽一 撮影・記)

議会だよりふながたの表紙写真を募集します。

- 「議会だよりふながた」を、住民参加型のより身近な広報誌とするため、表紙の写真を募集します。
- 応募方法：写真データを議会事務局へ持参するか電子メールで送付してください。
- 問合せ：舟形町議会事務局 32-0030
gikai@town.funagata.yamagata.jp

次回の定例会は 3月上旬に開催される予定です。

えがったなあ



♥名前の由来は何ですか？

女の子が生まれたらこの名前にしよう決めていました。やさしく、誰からも愛される人になって欲しいと願いを込めました。ひらがなのもつやさしさ、あたたかさなどから、ひらがなで「いちか」と名付けました。

♥舟形町での育児はどうですか？

地域の人もみな優しく子供たちに声をかけてくれます。子供たちも自然の中で自由に楽しく遊んでいます。のびのびとした環境で子育てができて幸せです。

♥舟形町のいいところ・改善してほしいところは？

- ・自然豊かでおもいきり体を使って遊べる所
- ・雪問題

♥舟形町に望むことはありますか？

天候に左右される事なく子供たちが遊べる場所があったらいいと思う。日常生活に必要な日用品、食品、衣料品などが充実している商業施設があったら生活しやすいと思う。

【お願い】「えがったなあ」に出てみませんか。

舟形町に嫁いでこられたお嫁さん・お婿さん、その他「えがったなあ」に出てみたい方を募集します。

(連絡先) 舟形町議会事務局 ☎32-0030

今回は、太折にお住まいの
佐藤良洋さん・美香さんの

お子さんのいちかちゃん(4か月)
大成くん(5才) 大地くん(8才)
です。皆さんよろしくお祈りします。

声

皆さんの声を掲載する欄です。議会に対するご意見・ご要望等、どうぞお気軽にお寄せくださるようお願いいたします。

私の住む洲崎町内は、年々人口減少、少子高齢化といった悩み事があります。

現在、洲崎子供会の会長をさせて頂いておりますが、小学生は、7人で5家族しかいません。今後も、増加が見込めないのであれば今いる子供達がこの地区を好きになってもらうための場所を作る事ができればと思います。

2021年10月に山形新聞の「最上川さくら回廊」で旧堀内小学校グラウンドに洲崎子供会でも植樹をしました。

花が咲いた時に、花見ができるベンチ、テーブル等があれば地域の人達の交流の場にもなるのではないかと思います。

また、遊具等があれば子供達からお年寄りまで遊べて健康づくりにもなると思います。

維持管理等の問題は、地域で協力して管理していくのも一つの方法かと思えます。

最後になりますが、昨年は、伝統ある堀内盆踊り大会が開催され、地域が盛り上がる事ができ、ありがとうございます。引き続き住みやすい町づくりをお願いいたします。

信夫直之さん(洲崎)

(議会より)

地域の皆さんが集いやすい広場になるよう遊具などの設置を町に働きかけていきます。

編集後記

新年明けましておめでとうございます。

昨年を振り返ってみますと国外ではウクライナの侵略が終息をみない中、パレスチナで戦争が起きて痛ましい状況になっていきます。国内に目を向けますと、政治資金規正法違反の問題があり、年が明け、元日には石川県とその周辺で大きな地震が起き、羽田空港では旅客機の事故など大変な年明けとなり、暗いニュースばかりでした。

そのような中でも、メジャーリーガーの大谷翔平選手が日本全国の小学校にグローブを3個ずつ贈呈すると報道があり、子供達のはじける笑顔が想像されます。

今年はいくつでも早い戦争の終結と、石川県能登半島地震の早い復興が行われ、明るい年になるよう願っています。

(小国 浩文 記)

発行責任者

議長 齋藤 好彦
 議会広報常任委員会
 委員長 荒澤 広光
 副委員長 小国 浩文
 委員 伊藤 欽一
 委員 叶内 昌樹
 委員 伊藤 廣好